

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【公表番号】特表2014-500302(P2014-500302A)

【公表日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-545520(P2013-545520)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/295 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/10

A 6 1 K 39/295

A 6 1 K 39/00 H

A 6 1 K 39/39

A 6 1 P 31/04

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月12日(2014.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

生 a r o 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株 お よ び 芳 香 族 栄 養 補 給 物 を 含 む 、 B o r d e t e l b r o n c h i s e p t i c a (B . b r o n c h i s e p t i c a) 感 染 に 起 因 す る 臨 床 疾 患 か ら 動 物 を 保 護 す る た め の ワ ク チ イ で あ っ て 、 こ こ で ワ ク チ イ が 全 身 投 与 に 適 し て い る 前 記 ワ ク チ イ 。

【請求項2】

芳 香 族 栄 養 補 給 物 が チ ロ シ イ 、 ト リ プ ツ フ ァ ン お よ び フ ェ ニ ル ア ラ ニ イ を 含 む 請 求 項 1 の ワ ク チ イ 。

【請求項3】

芳 香 族 栄 養 補 給 物 が パ ラ ア ミ ノ 安 息 香 酸 を さ ら に 含 む 請 求 項 2 の ワ ク チ イ 。

【請求項4】

芳 香 族 栄 養 補 給 物 が 2 , 3 ジ ヒ ド ロ キ シ 安 息 香 酸 を さ ら に 含 む 請 求 項 3 の ワ ク チ イ 。

【請求項5】

生 a r o 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株 が 生 a r o A 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株 で あ る 請 求 項 1 の ワ ク チ イ 。

【請求項6】

ア ジ ュ バ ン ツ を さ ら に 含 む 請 求 項 5 の ワ ク チ イ 。

【請求項7】

ア ジ ュ バ ン ツ が ア ル ミ ニ ウ ム 塩 を 含 む 請 求 項 6 の ワ ク チ イ 。

【請求項8】

ア ル ミ ニ ウ ム 塩 が リ ン 酸 ア ル ミ ニ ウ ム 、 硫 酸 ア ル ミ ニ ウ ム カ リ ウ ム お よ び 水 酸 化 ア ル ミ

ニウムから成る群より選択される請求項 7 のワクチン。

【請求項 9】

イヌインフルエンザウイルス抗原、イヌパラインフルエンザウイルス抗原、またはイヌインフルエンザウイルス抗原およびイヌパラインフルエンザウイルス抗原の双方をさらに含む請求項 8 のワクチン。

【請求項 10】

芳香族栄養補給物がチロシン、トリプトファンおよびフェニルアラニンを含む請求項 9 のワクチン。

【請求項 11】

芳香族栄養補給物がパラアミノ安息香酸および 2,3-ジヒドロキシ安息香酸をさらに含む請求項 10 のワクチン。

【請求項 12】

イヌインフルエンザウイルス抗原、イヌパラインフルエンザウイルス抗原、またはイヌインフルエンザウイルス抗原およびイヌパラインフルエンザウイルス抗原の双方を含む請求項 5 のワクチン。

【請求項 13】

イヌインフルエンザウイルス抗原が不活化イヌインフルエンザウイルスおよびイヌパラインフルエンザウイルス抗原が改変型生イヌパラインフルエンザウイルスである請求項 12 のワクチン。

【請求項 14】

生 a r o A 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株および改変型生イヌパラインフルエンザウイルスが凍結乾燥球体中にありおよび不活化イヌインフルエンザウイルスが希釈剤中にある請求項 13 のワクチン。

【請求項 15】

生 a r o 変異 B . b r o n c i s e p t i c a 株およびアジュバントを含む、B o r d e t e l l a b r o n c h i s e p t i c a (B . b r o n c h i s e p t i c a) 感染に起因する臨床疾患から動物を保護するためのワクチンであって；ここでワクチンが全身投与に適しており；およびアジュバントがアルミニウム塩を含む前記ワクチン。

【請求項 16】

アルミニウム塩がリン酸アルミニウム、硫酸アルミニウムカリウムおよび水酸化アルミニウムから成る群より選択される請求項 15 のワクチン。

【請求項 17】

イヌインフルエンザウイルス H 3 赤血球凝集素タンパク質をコードする核酸またはその抗原性フラグメントを含む生 a r o 変異 B o r d e t e l l a b r o n c h i s e p t i c a (B . b r o n c h i s e p t i c a) 株を含む多価ワクチンであって；ここで前記核酸が操作可能にプロモーターに連結されており；およびそれによって前記生 a r o 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株がイヌインフルエンザウイルス H 3 赤血球凝集素またはその抗原性フラグメントを発現することができる前記の多価ワクチン。

【請求項 18】

ワクチンが芳香族栄養補給物を含む請求項 17 の多価ワクチン。

【請求項 19】

請求項 11 のワクチンをイヌに全身的に投与することを含む、B . b r o n c h i s e p t i c a 感染に起因する臨床疾患からのイヌの保護における救援方法。

【請求項 20】

請求項 1 のワクチンを非ヒト動物に全身的に投与することを含む、B . b r o n c h i s e p t i c a 感染に起因する臨床疾患からの非ヒト動物の保護における救援方法。